

# 呉・東広島

## 口腔ケアで肺炎予防

### 安芸津の高齢者施設 職員歯磨きや舌掃除

金泉は定員18人。今春、3人が相次いで誤嚥性肺炎で入院したのを受け、施設への歯科診療を依頼している坂本会の坂本智則理事長(58)と、口腔ケアによる肺炎予防に取り組む同大に協力を求めた。

炎で入院していた。金泉の北原正樹施設長(42)は「口腔ケアで入居者が健康になれば職員の間も増す。入院が減れば施設も経営面で助かる。データを持って効果を発信していきたい」と意気込む。

東広島市安芸津町のグループホーム金泉は、職員が入居者に口腔ケアをし、唾液中の細菌などが引き起こす誤嚥性肺炎を防ぐ試みを始める。呉市安浦町の医療法人坂本会、福岡市の福岡歯科大が協力。効果を検証しながら、在宅の高齢者や他施設にも応用できるケア態勢づくりを目指す。(平川勝憲)



坂本理事長(奥右端)、瀧内助教(同右から2人目)が見守る中、歯を磨き合うセミナーの参加者

7月下旬に開いた初のセミナーは職員35人が受講した。同大の瀧内博也助教(34)が、歯磨きや舌の掃除、指による口周辺のマッサージなどを指導した。瀧内助教は併せて、全入居者への週2回のケアを提案。今後は坂本会の歯科医師、衛生士がケアの方法を指導し、同大が健康面のデータを検証する。瀧内助教たちが2015年度、福岡市内の特別養護老人ホーム6

呉支社 ☎0823(22)5525 FAX(25)4817  
東広島総局 ☎0822(422)2660 FAX(420)0124  
竹原支局 ☎0846(22)2393 FAX(23)0027  
江田島支局 ☎0823(42)0213 FAX(40)0008